

PTA 総会 校長あいさつ

令和3年4月15日

本年度のPTA総会に際しまして、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、御多用な中、ご出席いただきありがとうございます。本校3年目となりました「福山雅治（一法師直喜）」です。よろしく願いいたします。

私の今年の目標を一文字で表すと「実」です。これは、今年の1月に生徒会の取組で行った「今年の一文字」で書いたものです。この意味は、3年目となる本年度を実り多き「結実」の年としたいからです。具体的には、「ふるさと『耶馬溪』を大切に思い、地域貢献できる生徒の育成」です。もう一つの意味は、本校の生徒が様々な場面で、持っている力、つまり「実力」を発揮することができるように願っているものです。

昨年度来、生徒会を中心に「一步」のスローガンのもと、取組を進めているところです。「学んだ内容を社会で生かす。」このようなことができるようになった生徒は、社会の変化に対応して主体的に考え、行動できるようになると考えています。

そこで、子どもたちの成長のためにお願いしたいことが数点あります。

まず、一点目が「学校・家庭・地域」が協働していくことです。協働のためには、三者が目的を共有して、違う立場から子どもたちの育ちをサポートしていくことが必要になってきます。共有していく手段は、学校だよりやホームページ、保護者のみなさんには学校からの文書やメールが考えられまので、情報の確認をお願いいたします。

二点目は、学校が目指す生徒像の共有です。学校の教育目標は昨年度と同様に、「『将来を生き抜く力』を獲得できる生徒の育成」です。そのために、①命を守る力②学ぶ力③マナー力を獲得させたいと考えています。

具体的には、次の点についてご家庭で話題にさせていただければと思っています。

- ① 家庭や地域での防災について、家族で話し合いをしてください。また、健康のために、自力登校など日常的な運動に取り組むよう話し合ってください。
- ② 家庭学習の状況を把握して、相談してください。
- ③ 我が子が場に応じた行動がとれているかを把握してください。

最後（三点目）に、PTA活動への協力です。専門部の活動や学年1事業、サイクリングロードの除草、（あるいは合唱やミニバレーボール大会への参加）など、保護者や教職員の頑張りを子どもたちに伝えられるよう、参加をお願いいたします。

変化の激しい社会において、子どもたちがその変化に対応して、たくましく生きていくためには、「汎用的な能力」を持つ必要があります。そして、その力は経験を通して本物になっていくことは、多くの大人が体験してきたことだと思います。今こそ、人生の先輩として大人がサポートすべきなのだと思います。

子どもたちの成長のために家庭、地域からの力強いサポートを、重ねてお願いしてあいさつと致します。

本年度もよろしくお願い申し上げます。